

令和8年度おひさまホーム・おおぞらホーム地域連携推進会議議事録

【1】日 時 令和8年7月30日(木)15時30分～18時10分

【2】場 所 あけぼの作業所多目的室 (豊川市大崎町下金居場55番地)

【3】出席者 ・おひさまホーム利用者代表 ・おおぞらホーム利用者代表
・おおぞらホーム保護者代表
・千両住宅 住宅内会長 ・中部町町内福祉委員代表
・三蔵子連区 連区長
・三蔵子地区民生委員児童委員協議会 民生委員代表
・豊川市福祉部障害福祉課 障害福祉サービス担当
・法人本部 常務理事兼事務局長
・ホーム長
・サービス管理責任者

計11名

【4】会議内容

1. 開会の挨拶

2. 出席者自己紹介

会長・副会長の選任

3. 議題

(1) 施設等やサービスの透明性・質の確保

ア 令和7年度事業報告

イ 令和8年度事業計画

ウ 経営状況の報告(令和7年度分の収支)

(2) 利用者の権利擁護

ア 虐待、事故報告、苦情、ヒヤリハット、労災の発生状況

(3) 活動報告

ア 研修報告

イ 余暇の過ごし方について

【5】意見交換

Q:避難訓練はどのようにやっていますか?

A:夜間や、利用者さんを起こしてまではしませんが、朝の時間帯、利用者さんが入浴中など、災害はいつ起きるか分からないという想定のもとで、全職員が色々な場面を想定して訓練内容を組み立てて対応しています。対応する職員が、ご自身で場面設定など想定して訓練を行い、報告をしています。報告内容を共有するので、他の職員の想定を考慮して、ご自身の想定を考えてもらっています。そうした中で、課題も見えてくるので、非常時への備えとして意味のある訓練が出来ていると思います。

Q:防災について、実際に大きな災害が来たら、携帯は通じないだろうし、有線で発信してほしい。築40年以上も経っている建物もあるから、玄関ドアが開かなくなると

閉じ込められてしまうだろうし、屋外スピーカーが聞こえない。熊本地震を見ていると、水もない、暑くて疲弊している。⇒ 市福祉部障害福祉課より、防災アプリの活用をして欲しい。LINE の登録や、市役所の X などツールを活用してもらえたら。夏場の災害の対策は考えていきたい。

A：グループホームでも、備蓄品を用意していて、寒さ対策は多少の準備は出来てはいるが、暑さ対策は全くできていないので、今後、見直しをしていかなくてはと考えています。

【6】グループホーム見学 （おひさまホームとおおぞらホームに分かれて見学）

おひさまホーム

- ・ホームわいわい 16：45～17：10
- ・ニコニコはうす 17：20～17：35
- ・ドラゴンハウス 17：50～18：00

《見学時質疑応答》

Q：スプリングラーについて（ぽかぽかハウス利用者のご家族様より）

A：区分4の方の割合で、設置が義務づけられているのですが、ぽかぽかハウスは、支援度が低い方も見えるので、設置がされていません。

Q：「今日はどんなメニューですか？」

A：献立は、タイヘイ食材を利用しています。メニューは責任者が決めており、冷蔵・冷凍とで配達してくれるので、チェックして調理や調味をして提供しています。

Q：週末の過ごし方について

A：自転車好きな所へ外出される方がいるが、行き先や帰宅時間を職員へ伝えてくれています。ヘルパーと外出したり、職員と海や山へドライブに行ったりと楽しんでいます。

Q：カレンダーに記された名前について質問

A：洗濯の順番の記名です。毎日入浴後に洗濯機を回す方や、1日おき、朝回したりと、みなさん、それぞれのタイミングで行っています。自分でできる所は自分でしてもらい、難しい所は職員がサポートしています。

Q：利用者さんに「今日処理センターだった！」と話しかけられ、「処理センターってどんなところですか？」

A：施設外就労と言って、豊川市から委託されている作業で、白色トレーの選別や溶解をしている所です。粗大ゴミの横の建物で作業しています。また、一般企業に就労されている方もいます。

Q：家賃について A：部屋の大きさで家賃が違う。

Q：居室のドアに貼られている写真を見て、貼られていない利用者さんについて

A：4月に入居されたのですが、彼自身「ホームはたまに来るところ」としている為、写真が貼れない。自宅帰省やヘルパー利用などはご本人、ご家族と調整して決めています。ホームは家が無い人が入る所と思っている

Q：距離感について→挨拶に来る際、近づきすぎてしまうため、適度な距離感を保つよう支援をしている。利用者一人ひとりについて支援方法や対応が違うことを説明。

A：自転車での外出について→ご本人は一人で外出したいが、転倒やケガもあり、ご家族が心配している事を説明。みんなで話し合いをして、行ける範囲をご家族に確認してもらったり、職員と出かけたり少しずつ変化している事を説明。

おおぞらホーム

- ・ぬくぬくホーム 16:50～17:20
- ・ぽかぽかハウス 17:40～17:50

《見学时質疑応答》

Q: ホーム門扉の表札名（個人名となっている）について。

A: 保護者様のご自身のお子様の為にと建てられたのを、グループホームとしてお借りしている。

Q: 建物は新しいですね。（ぬくぬくホーム）

A: 新築後平成31年1月に開所しています。

皆さん、それぞれに掃除をしていただいています。共有スペースも担当を割り振って

掃除をしていただいています。きれいな建物を維持できるようにみんなで協力しています。

Q: こちらはスプリンクラーがついていないのですね？

A: 支援区分の割合で設置が義務付けられていますが、こちらのホームは、区分が軽い方が見えるため、未設置です。

【7】アンケート

会議参加者へ QR コードを用いて感想を募る。

【8】配布資料

- ・地域連携推進会議次第
- ・令和7年度事業報告
- ・令和8年度事業計画
- ・令和7年度資金収支計算書
- ・虐待、事故報告、苦情、ヒヤリハットの発生状況
- ・令和7年度研修記録
- ・令和7年度各ホームのレク活動実績
- ・アンケート用紙(QRコード)

【9】開催後アンケート結果

(1)本日の会議、見学会は有意義なものでしたか？（どの内容がよかった、よくなかった等）

A: 有意義なものでした！各人のお部屋、食事所が見られて、普段の生活が感じることが出来ました。

A: 見学会は初めての女子見学会で、男子とは違う雰囲気勉強になりました。会議は、ヒヤリハットの発生状況や、事業報告で内容がはっきり言って、良くないのがわかりました。助成金がもう少し欲しいですね。

(2)説明や内容はわかりやすいものでしたか？わかりにくい内容がありましたら教えて下さい。

A: まずまずは、分かりやすかったです。A: 説明はわかり易い内容でした。

(3)施設や支援について、ご意見があればご記入ください。

A: 国、県、市の支援が欲しいです。その為の協力を私達はしなければならないと思います。